

# 2026年1月期第三四半期決算説明資料

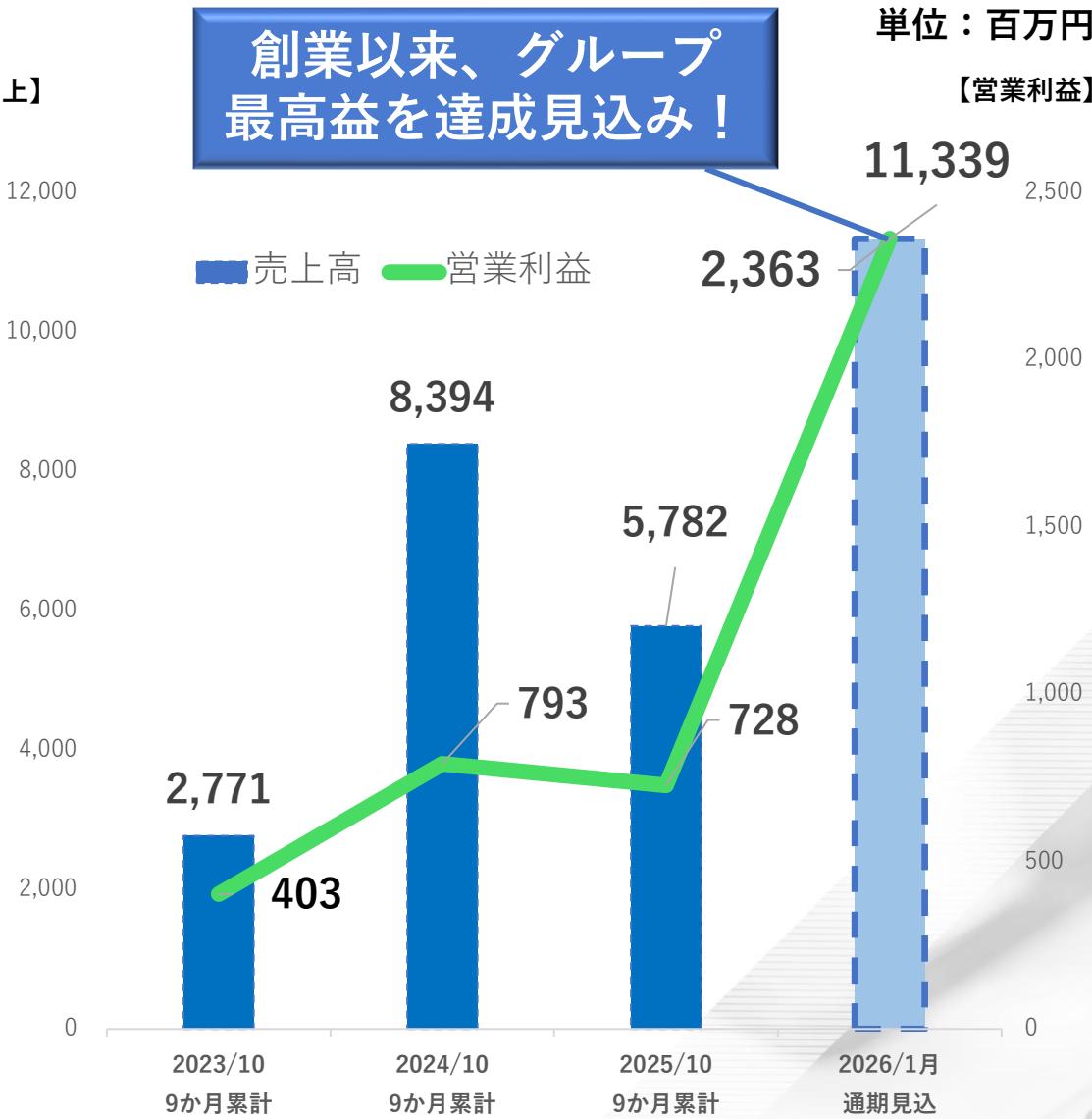
株式会社テクノロジーズ

INNOVATION × TECHNOLOGY

TECHNOLOGIES

証券コード：5248 2025.12.15

【売上】



## 当期実績及び年度見込みについて

当期実績においては9か月累計で売上高57.8億円、営業利益7.2億円と前年同期と比べ減収減益となりました。2026年1月期(12か月累計)の業績見込みは**売上高113.3億円、営業利益23.6億円**となり、年度末に向けて増収増益が見込まれます。また、営業利益については前年対比で**135.9%**の成長が見込まれ、**創業以来の最高益**を達成する見込みになっております。

※ 2026年1月期の連結業績予想につきましては、2025年3月14日の「2025年1月期決算短信」にて公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 今後も継続的な成長見込み

ITソリューション事業においては、**エンタメ映像ソフトウェア開発、AI開発**を中心堅調に推移見込み。

再エネソリューション事業は、世界全体の脱炭素社会実現にむけた取組みが日本でも進んでおり、今後も**安定した成長**が見込まれる。

## 再エネソリューション事業について

再エネソリューション事業については、物件に関する引渡しについて当初想定していたよりも時間がかかっていることから、売上の計上が想定より遅れており、売上について**前年対比64.0%**となりましたが、営業利益については収益性の高い案件等の影響によって**前年対比95.0%**にとどまりました。

しかしながら、データセンター事業における補助金の採択、企業提携を進めていることから引き続き堅調に推移することを見込んでおります。

## IT関連事業（ITソリューション事業及びSaaS事業）について

ITソリューション事業及びSaaS事業については、**前年対比103.4%**の結果となりました。今後も中長期的な成長達成に必要な開発人員（エンジニア、プログラマー、デザイナー等）の採用を強化し、さらなる受注に向け営業を強化してまいります。

## 株式会社マーシャルアーツテクノロジーズ格闘エンタメDX事業について

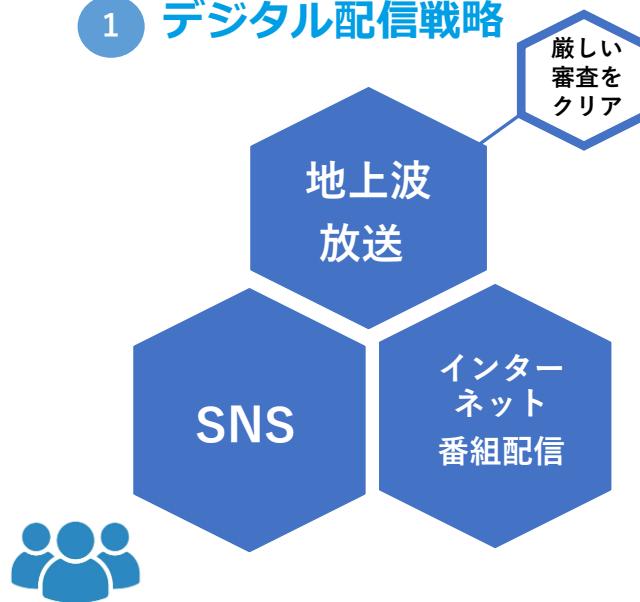
スポーツDX事業においては、当会計期間中に初のイベントキックボクシングフェス「GOAT」を開催いたしました。本イベントは**地上波テレビにて全国放送された**ほか、インターネット番組としても配信され、多くの視聴者にご覧いただきました。（詳細は、2025年9月30日開示済 「株式会社マーシャルアーツテクノロジーズによる記者会見での発表内容のお知らせ」をご参照ください。）



## キックボクシングフェス「GOAT」の開催

当会計期間において、後楽園ホールにて格闘技イベント「GOAT」を開催いたしました。平日の開催にも関わらず本イベントは大盛況となり、来場者、関係各社から非常に高い評価をいただきました。試合会場では、映像・音響・照明・特殊演出を融合させた総合的な演出を実施し、従来の格闘技イベントの枠を超えて、音楽フェスを彷彿とさせる革新的な体験を提供いたしました。これにより、各方面大きな反響をいただき、当社のエンターテインメント事業における新たな可能性を示す結果となりました。

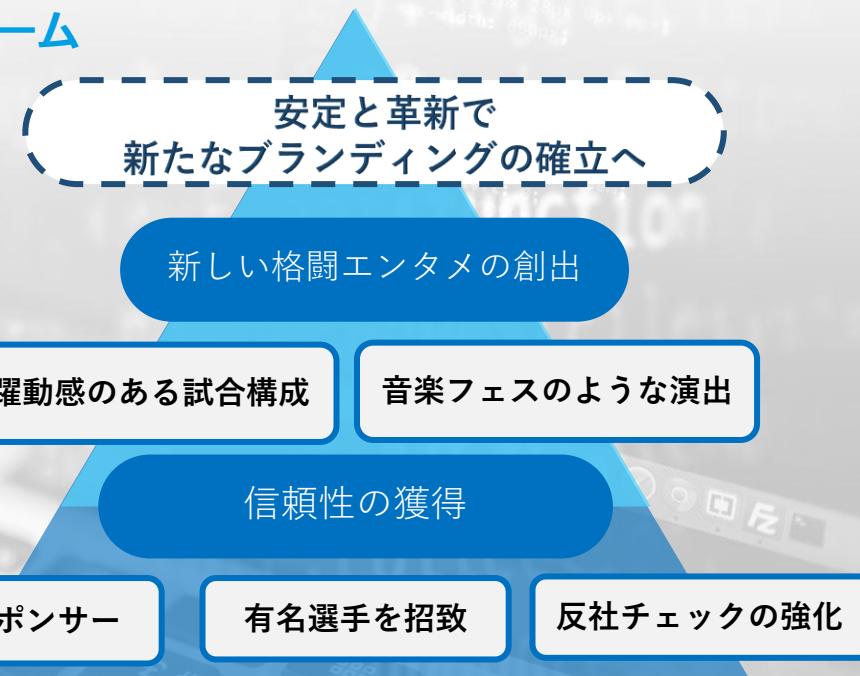
### 1 デジタル配信戦略



### デジタル配信

- 地上波放送  
テレビ東京系列全国6局ネットにて放送されました。
- インターネット  
Tver、ネットもテレ東で配信されました。  
※YouTubeも配信予定！
- SNS  
SNS媒体でも大きな反響を得ました。

### 2 事業スキーム



# 全体サマリ・ハイライト

# SUMMARY・HIGHLIGHTS

SaaS事業の売上は152百万円（前年対比138.6%）と堅調に推移した一方、再エネソリューション事業は4,852百万円（前年対比64.0%）と減少しました。ITソリューション事業については（前年対比97.9%）で僅減となったものの、概ね想定の範囲内で推移しています。また、新規事業であるスポーツDX事業においてキックボクシングフェス「GOAT」を開催し94百万円の売上を計上しました。

## 売上高

**5,782百万円**  
(前年対比68.9%)

## 営業損益(△は損失)

**728百万円**  
(前年対比91.8%)

### ITソリューション事業

**売上高 683百万円**  
(前年対比97.9%)

### SaaS事業

**売上高 152百万円**  
(前年対比138.6%)

### 再エネソリューション事業

**売上高 4,852百万円**  
(前年対比64.0%)

### スポーツDX事業

**売上高 94百万円**

当期実績においては売上高が前年比で減少したものの、各種コストの適正化や効率的な経営運営の推進により、売上総利益率および営業利益率が増加する結果となりました。

※2026年1月期の連結業績予想につきましては、2025年3月14日の「2025年1月期決算短信」にて公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

単位：千円	2024年10月期 実績	2025年10月期 実績	2026年1月期 計画予想
売上高	8,394,813	5,782,136	11,339,719
売上原価	6,330,202	3,835,971	7,216,242
売上総利益	2,064,611	1,946,165	4,123,476
売上総利益率	24.5%	33.6%	36.3%
営業利益又は営業損失(△)	793,052	728,070	2,363,683
営業利益率	9.4%	12.5%	20.8%
経常利益又は経常損失(△)	741,628	638,862	2,230,465
当期純利益又は四半期純利益	403,565	450,477	1,523,894
親会社株主に帰属する当期純利益	99,286	78,994	495,429